コーディネーター通信

令和7年7月18日(金)発行 支援部 NO.2

都立品川特別支援学校長 田島 忍

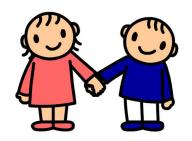
特別支援教育コーディネーター 五十嵐愛香

一副籍交流についてー

今年度の直接交流が開始しました。事前打ち合わせや交流開始に向けて、どうぞよろしくお願いいたします。より良い交流ができるように、コーディネーターも担任と連携してまいります。お便り交換も、6月から開始となりました。「副籍交流 実施計画書」を御覧いただき、地域指定校名等を御確認ください。不明な点がございましたら、特別支援コーディネーターまでお問合せください。

◇令和7年度 交流希望者数 (7月1日現在)

	小学部	中学部	合計
直接交流	38名	6名	44 名
間接交流	60名	29名	89名
交流なし	80名	32名	112名
合計	178名	68名	245名



◇通学区域別の希望者数と地域指定校数

	品川区	目黒区	大田区	合計
直接交流	35名	5名	4名	44名
間接交流	54名	17名	19名	90名
交流校	39 校	12 校	14 校	65 校

〈直接交流ついて〉

- 事前打ち合わせや交流日の決定に向けて、日程調整への御協力をお願いいたします。
- ・裏面に「直接交流Q&A」を掲載しました。 以前配布しました副籍ガイド「令和7年度副籍制度に基づく交流について」に掲載した内容ですが、改め て御確認ください。(在校生には1月、新入生には4月に配布)

〈お便り交換について〉

- 今月から正式に、お便り交換が始まりました。届き次第、お渡ししていきます。
- 都や区の交換便という郵送方法を利用しているため、本校に届くまでに時間がかかることがあります。
- 本校からは、学校便りを送付しています。
- ・校内では、1階のランチルーム前に、各校からのお便りを掲示しています。



直接交流に関する Q&A



- Q1 直接交流の内容や回数は、どのように決まりますか?
- A 1 保護者の希望を元に、担任や地域指定校と相談をして決めます。 地域指定校の事情により、交流内容や回数が希望に添えないことがあります。
- Q2 直接交流に担任の付き添いはありますか?
- A 2 原則として、保護者の付き添いで行います。担任の付き添いは、事前打ち合わせのみとなります。
- Q3 地域指定校との連絡は、どのように行いますか?
- A 3 本校の教員(コーディネーターや担任)が行います。保護者が直接連絡を取ることはできません。
- Q4 直接交流での出席の扱いは、どのようになりますか?
- A 4 地域指定校の学習に参加する日は、都立特別支援学校の出席日として取扱います。
- Q5 直接交流にかかる交通費は、どのようになりますか?
- A 5 平日の交流に関わる移動で、公共交通機関や自家用車を利用された場合、交通費が支給されます。 対象外は就学奨励費の辞退者と付添人の交通費で、就学奨励費・区分Ⅲの方は半額支給となります。
- Q6 地域指定校で使用する教材などの費用は、どのようになりますか?
- A 6 保護者負担となります。
- Q7 交流活動中の事故などの補償は、どのようになりますか?
- A 7 独立行政法人日本スポーツ振興センターの災害共済給付等の適用になります。ただし、物損等 の補償は定めないため、損害賠償保険等に加入されていない場合は、加入を御検討ください。

一地域指定校の児童・生徒向け「学校紹介」一

地域指定校に「副籍交流 実施計画書」と一緒に送付し、紹介と掲示をお願いする予定です。 〈小学校向け〉 〈中学校向け〉



